

府県別の変動係数 (%) の平均 196.8、咽頭結膜熱(眼科)の定点あたり報告数の平均 2.5、標準偏差 10.1、都道府県別平均の変動係数 (%) 191.7、都道府県別の変動係数 (%) の平均 194.3、流行性角結膜炎の定点あたり報告数の平均 64.9、標準偏差 144.9、都道府県別平均の変動係数 (%) 95.6、都道府県別の変動係数 (%) の平均 104.6、急性出血性結膜炎の定点あたり報告数の平均 1.4、標準偏差 4.0、都道府県別平均の変動係数 (%) 134.3、都道府県別の変動係数 (%) の平均 167.2 であった。

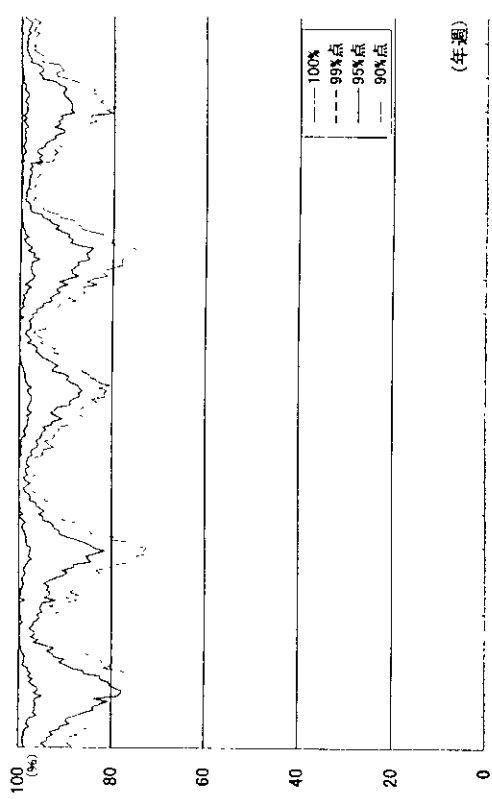
表IV-2-6 に 1997 年の定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差を示す。麻疹様疾患の定点あたり報告数の平均 7.6、標準偏差 13.3、都道府県別平均の変動係数 (%) 94.5、都道府県別の変動係数 (%) の平均 123.2、風しんの定点あたり報告数の平均 20.7、標準偏差 33.5、都道府県別平均の変動係数 (%) 96.7、都道府県別の変動係数 (%) の平均 110.6、水痘の定点あたり報告数の平均 83.3、標準偏差 54.6、都道府県別平均の変動係数 (%) 22.3、都道府県別の変動係数 (%) の平均 54.8、流行性耳下腺炎の定点あたり報告数の平均 67.9、標準偏差 70.5、都道府県別平均の変動係数 (%) 56.6、都道府県別の変動係数 (%) の平均 74.5、百日せき様疾患の定点あたり報告数の平均 1.3、標準偏差 4.2、都道府県別平均の変動係数 (%) 85.7、都道府県別の変動係数 (%) の平均 131.2、溶連菌感染症の定点あたり報告数の平均 37.7、標準偏差 45.6、都道府県別平均の変動係数 (%) 56.8、都道府県別の変動係数 (%) の平均 93.4、異型肺炎の定点あたり報告数の平均 10.6、標準偏差 22.4、都道府県別平均の変動係数 (%) 60.7、都道府県別の変動係数 (%) の平均 126.9、感染性胃腸炎の定点あたり報告数の平均 184.8、標準偏差 176.9、都道府県別平均の変動係数 (%) 47.2、都道府県別の変動係数 (%) の平均 85.6、乳児嘔吐下痢症の定点あたり報告数の平均 38.6、標準偏差 50.2、都道府県別平均の変動係数 (%) 65.3、都道府県別の変動係数 (%) の平均 100.0、手足口病の定点あたり報告数の平均 33.7、標準偏差 31.3、都道府県別平均の変動係数 (%) 42.9、都道府県別の変動係数 (%) の平均 74.7、伝染性紅斑の定点あたり報告数の平均 23.6、標準偏差 23.5、都道府県別平均の変動係数 (%) 47.4、都道府県別の変動係数 (%) の平均 81.5、突発性発しんの定点あたり報告数の平均 37.0、標準偏差 27.8、都道府県別平均の変動係数 (%) 37.6、都道府県別の変動係数 (%) の平均 64.6、ヘルパンギーナの定点あたり報告数の平均 39.6、標準偏差 37.5、都道府県別平均の変動係数 (%) 45.8、都道府県別の変動係数 (%) の平均 78.6、インフルエンザ様疾患の定点あたり報告数の平均 176.9、標準偏差 179.4、都道府県別平均の変動係数 (%) 43.6、都道府県別の変動係数 (%) の平均 79.3、MCLS の定点あたり報告数の平均 0.6、標準偏差 1.1、都道府県別平均の変動係数 (%) 59.3、都道府県別の変動係数 (%) の平均 140.9、咽頭結膜熱(小児科・内科)の定点あたり報告数の平均 2.9、標準偏差 10.2、都道府県別平均の変動係数 (%) 117.6、都道府県別の変動係数 (%) の平均 200.9、咽頭結膜熱(眼科)の定点あたり報告数の平均 2.3、標準偏差 9.3、都道府県別平均の変動係数 (%) 180.2、都道府県別の変動係数 (%) の平均 170.1、流行性角結膜炎の定点あたり報告数の平均 63.8、標準偏差 107.6、都道府県別平均の変動係数 (%) 88.4、都道府県別の変動係数 (%) の平均 95.3、急性出血性結膜炎の定点あたり報告数の平均 1.4、標準偏差 5.1、都道府県別平均の変動係数 (%) 117.8、都道府県別の変動係数 (%) の平均 170.9 であった。

表IV-2-1 1993-97年の保健所別の定点あたり報告数の分布

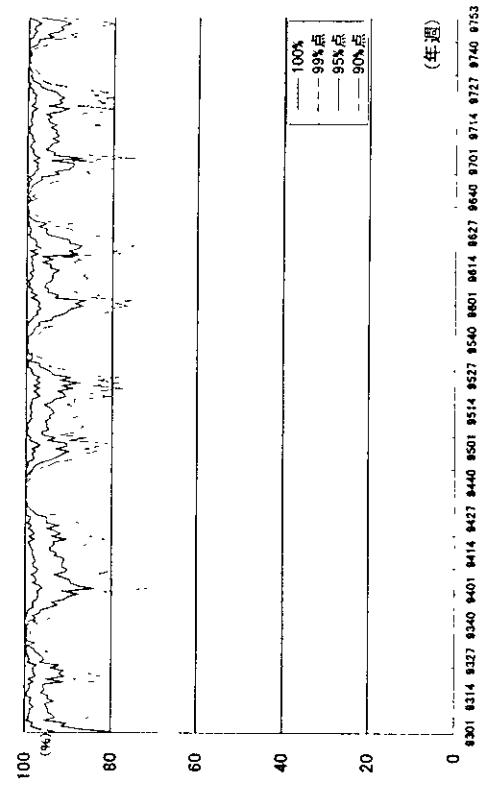
	平均	最小値	最大値	パーセンタイル点						
				5%	25%	50%	75%	90%	95%	99%
麻疹様疾患	0.21	0.00	57.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	3.33
風しん	0.53	0.00	175.00	0.00	0.00	0.00	0.20	1.00	2.60	9.00
水痘	1.65	0.00	67.00	0.00	0.33	1.00	2.17	4.00	5.50	10.00
流行性耳下腺炎	1.01	0.00	76.00	0.00	0.00	0.45	1.13	2.60	4.00	8.67
百日せき様疾患	0.04	0.00	15.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
溶連菌感染症	0.66	0.00	59.00	0.00	0.00	0.20	0.80	2.00	3.00	6.00
異型肺炎	0.22	0.00	38.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.64	1.00	3.00
感染性胃腸炎	3.65	0.00	172.00	0.00	0.25	2.00	4.80	9.50	13.50	25.00
乳児嘔吐下痢症	0.80	0.00	55.00	0.00	0.00	0.00	0.86	2.33	4.00	9.00
手足口病	0.73	0.00	124.00	0.00	0.00	0.00	0.50	2.00	3.50	11.00
伝染性紅斑	0.23	0.00	22.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.71	1.18	3.00
突発性発しん	0.74	0.00	18.00	0.00	0.00	0.50	1.00	1.83	2.25	4.00
ヘルパンギーナ	0.75	0.00	72.00	0.00	0.00	0.00	0.40	2.00	4.09	11.00
インフルエンザ様疾患	3.97	0.00	727.00	0.00	0.00	0.00	0.40	9.50	22.60	68.63
MCLS(小児科・内科)	0.01	0.00	6.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38
咽頭結膜熱(小児科・内科)	0.07	0.00	34.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	1.50
咽頭結膜熱(眼科)	0.05	0.00	26.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00
流行性角結膜炎	1.16	0.00	117.00	0.00	0.00	0.00	1.00	3.00	5.00	14.00
急性出血性結膜炎	0.08	0.00	230.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
淋病様疾患	1.10	0.00	48.00	0.00	0.00	0.00	1.00	3.00	5.00	12.00
陰部クラミジア感染症	2.28	0.00	93.00	0.00	0.00	1.00	2.67	6.00	10.00	21.50
陰部ヘルペス	0.84	0.00	33.50	0.00	0.00	0.00	1.00	2.00	4.00	9.00
尖形コンジローム	0.34	0.00	12.00	0.00	0.00	0.00	0.22	1.00	2.00	4.00
トリコモナス症	0.52	0.00	16.00	0.00	0.00	0.00	0.50	2.00	3.00	6.00
MCLS(病院)	0.38	0.00	15.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	2.00	4.00
肝炎(A型、B型、その他)	0.61	0.00	46.00	0.00	0.00	0.00	0.25	2.00	3.00	10.00

網掛部分は報告数0の部分を示す。

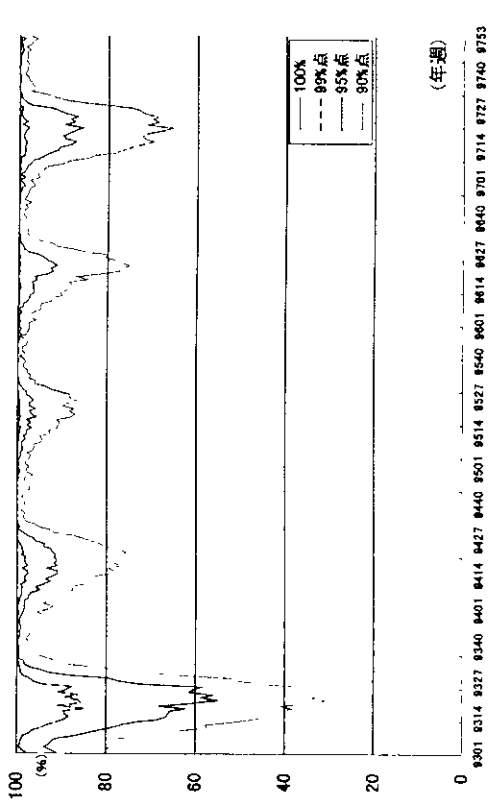
図IV-2-1 定点あたり報告数の週別推移(麻疹球炎)



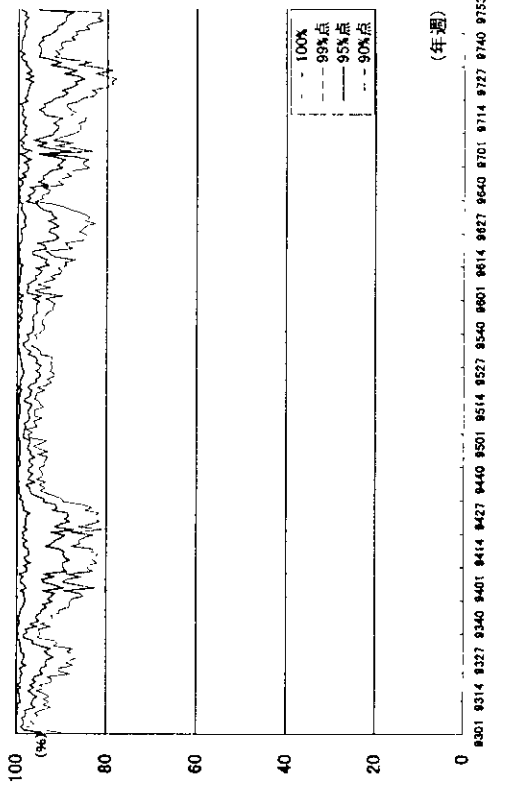
図IV-2-3 定点あたり報告数の週別推移(水痘)



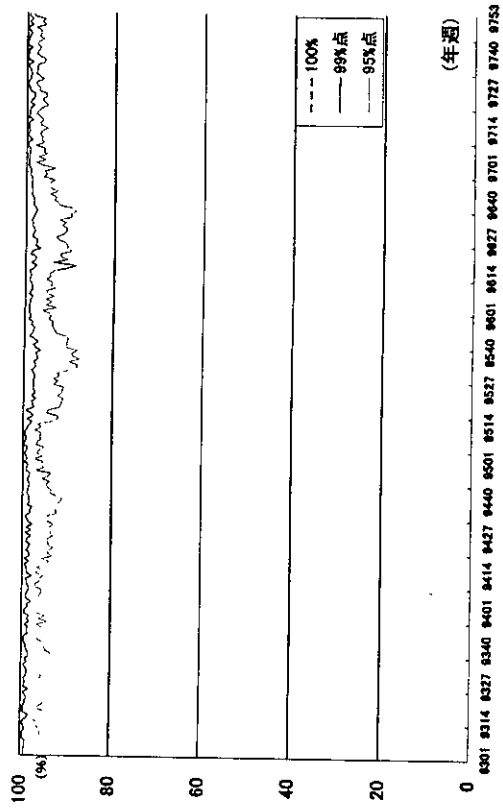
図IV-2-2 定点あたり報告数の週別推移(風しん)



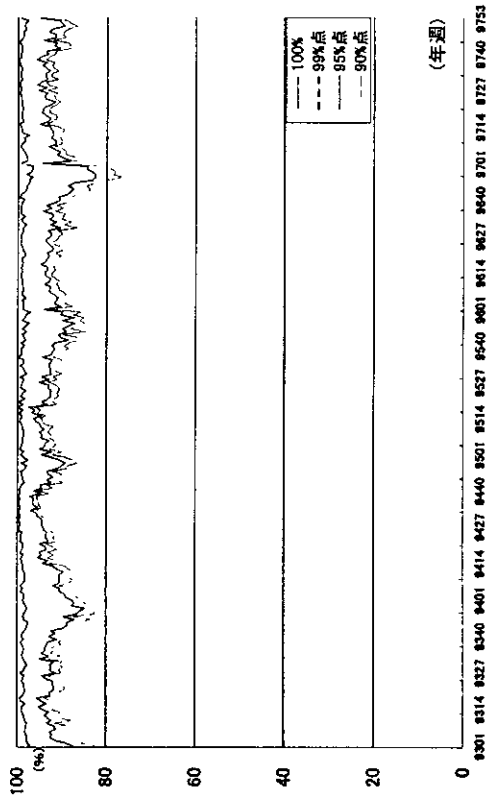
図IV-2-4 定点あたり報告数の週別推移(流行性耳下腺炎)



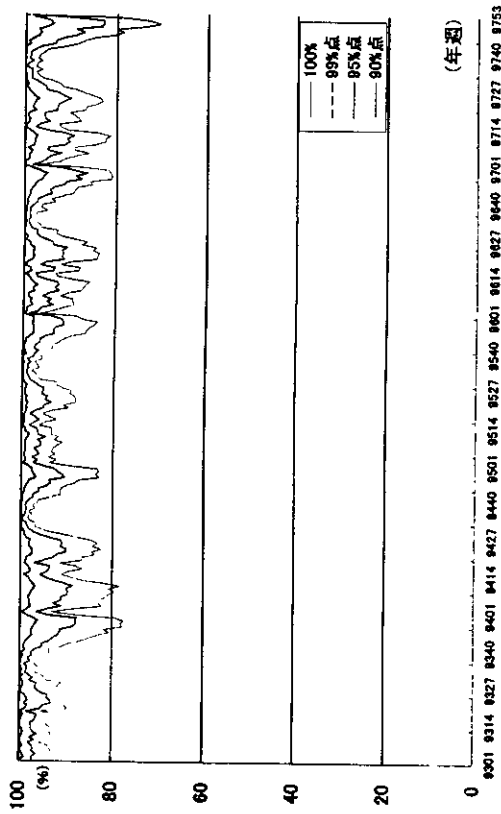
図IV-2-5 定点あたり報告数の週別推移(百日せき様疾患)



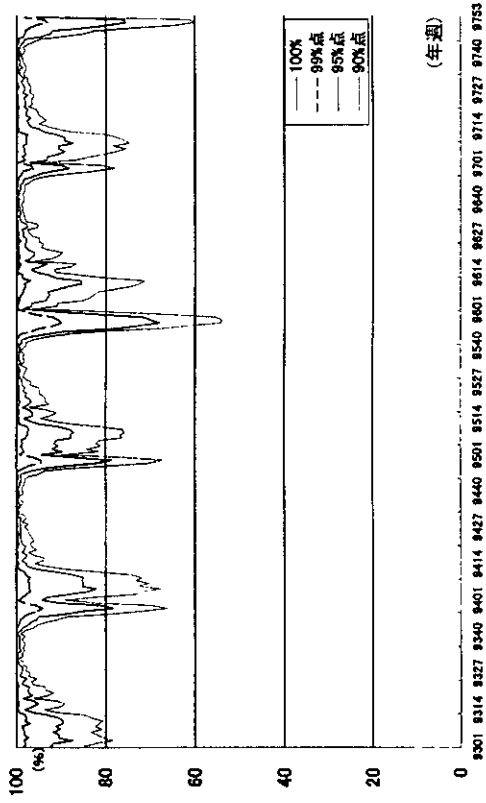
図IV-2-7 定点あたり報告数の週別推移(異型肺炎)



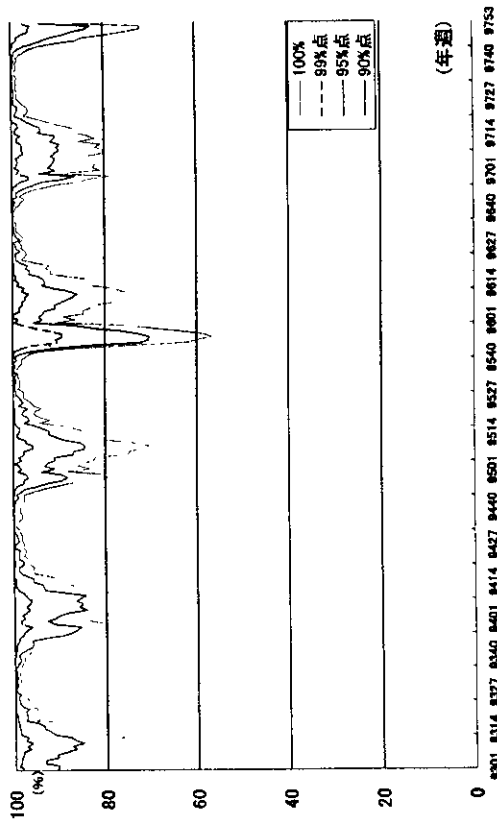
図IV-2-6 定点あたり報告数の週別推移(溶連菌感染症)



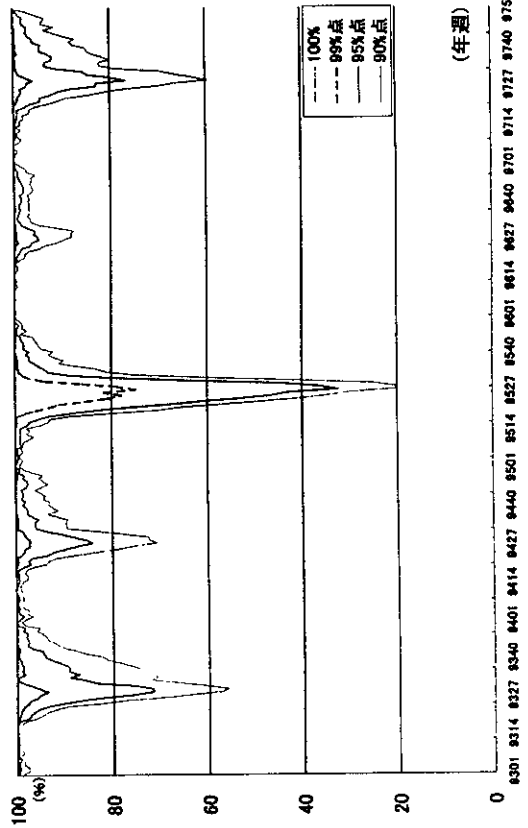
図IV-2-8 定点あたり報告数の週別推移(感染性胃腸炎)



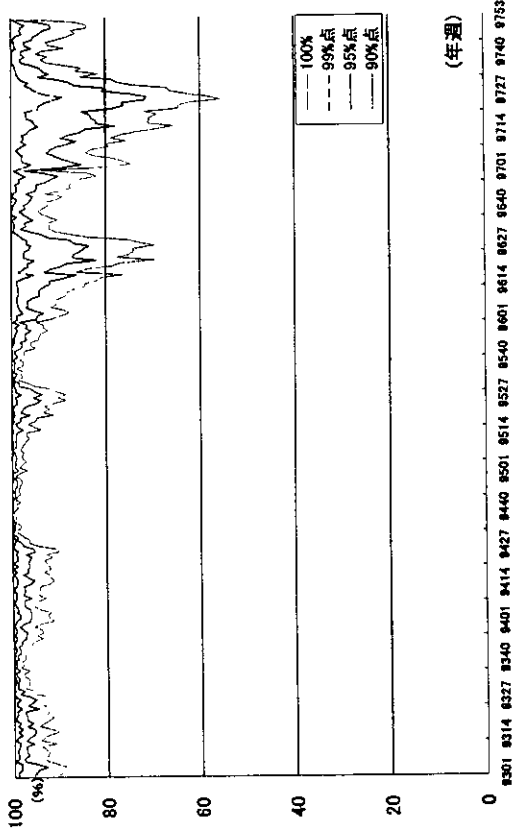
図IV-2-9 定点あたり報告数の週別推移(乳児嘔吐下痢症)



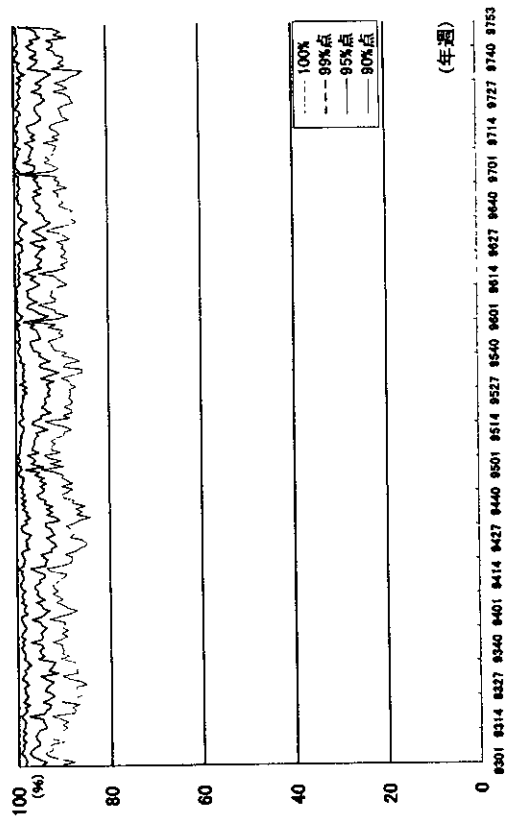
図IV-2-10 定点あたり報告数の週別推移(手足口病)



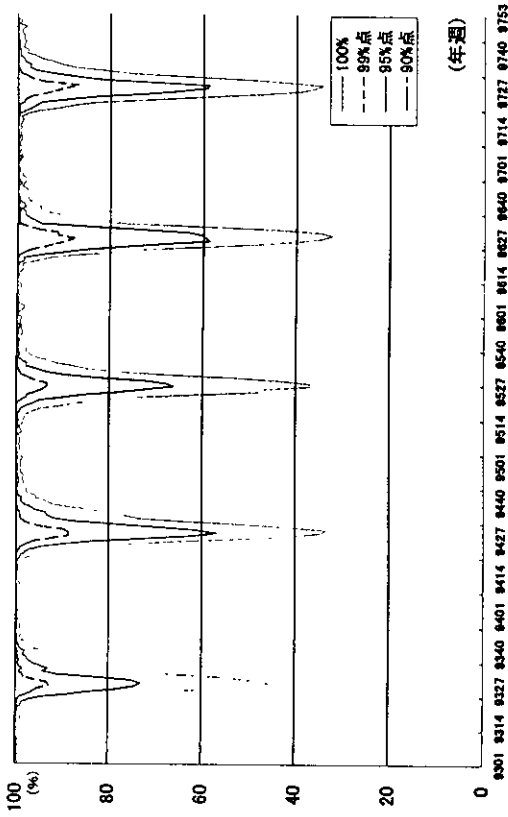
図IV-2-11 定点あたり報告数の週別推移(伝染性紅斑)



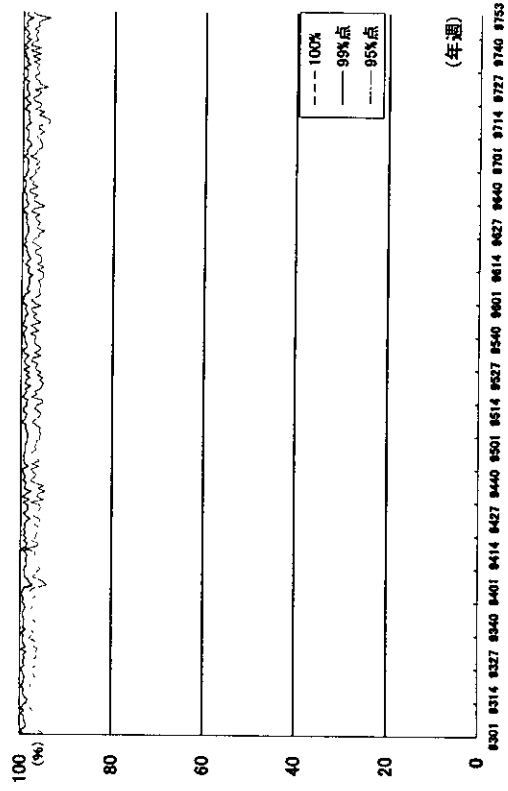
図IV-2-12 定点あたり報告数の週別推移(突発性発しん)



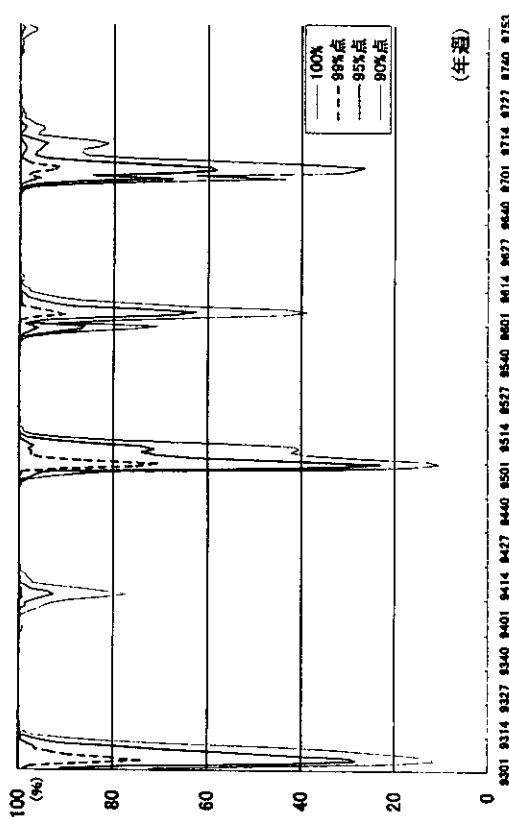
図IV-2-13 定点あたり報告数の週別推移(ヘルパンギーナ)



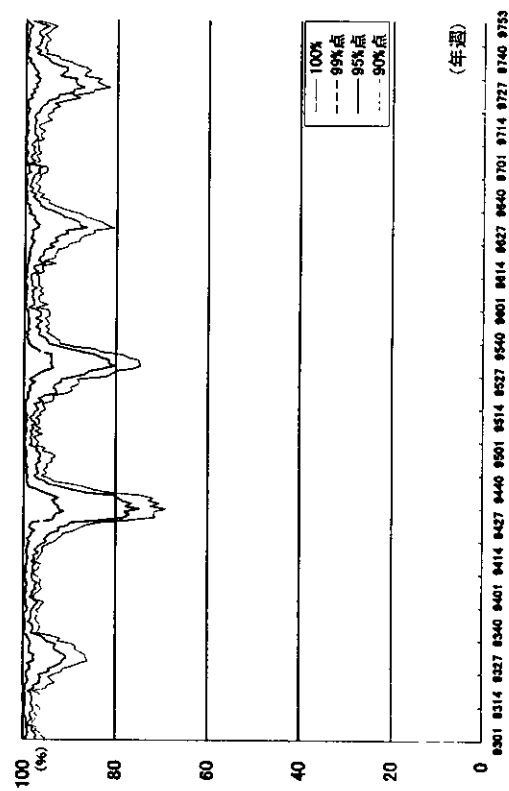
図IV-2-15 定点あたり報告数の週別推移(MCLS(小児科・内科))



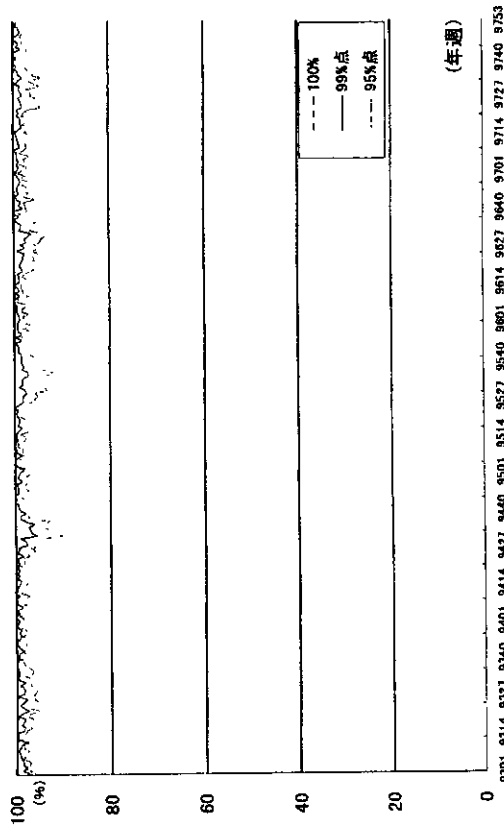
図IV-2-14 定点あたり報告数の週別推移(インフルエンザ感染症)



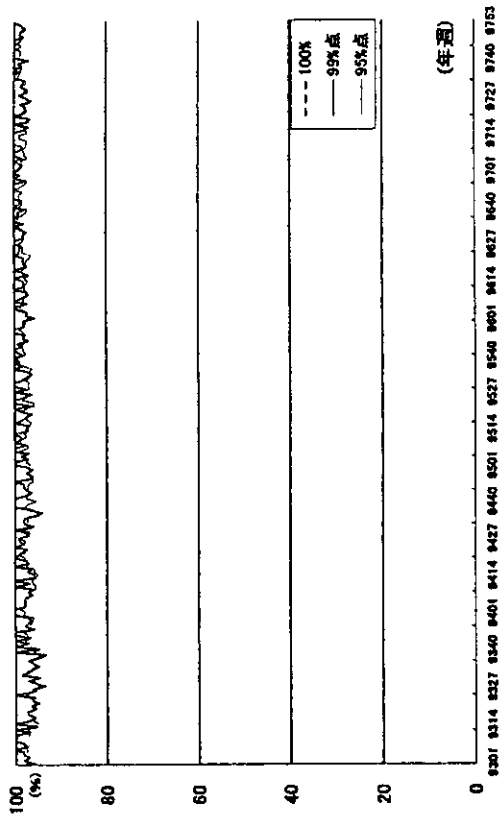
図IV-2-16 定点あたり報告数の週別推移(咽頭結膜熱(小児科・内科))



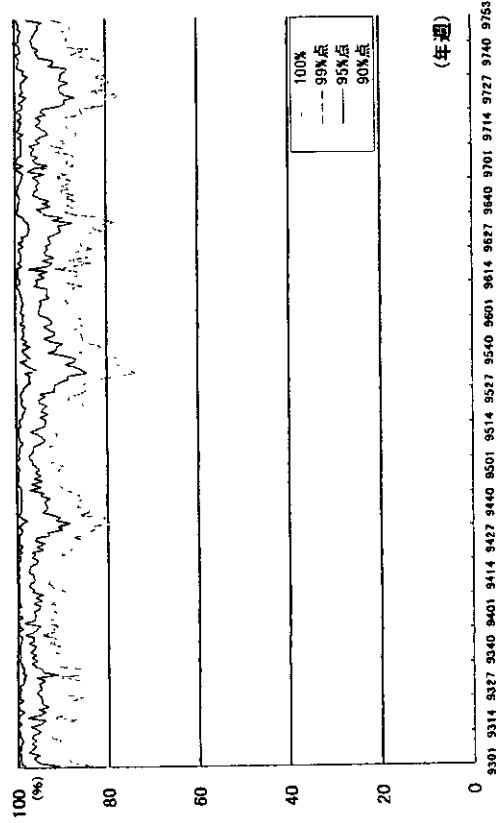
図IV-2-17 定点あたり報告数の週別推移(咽頭結膜炎(眼科))



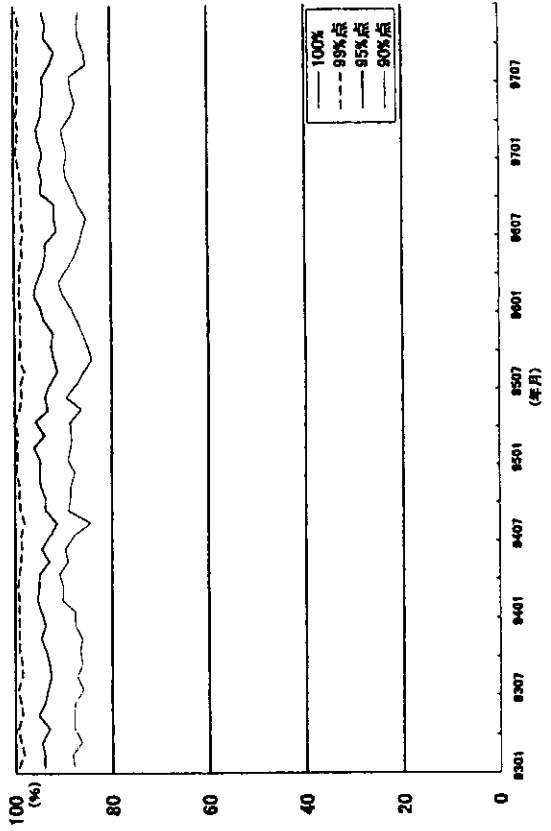
図IV-2-19 定点あたり報告数の週別推移(急性出血性結膜炎)



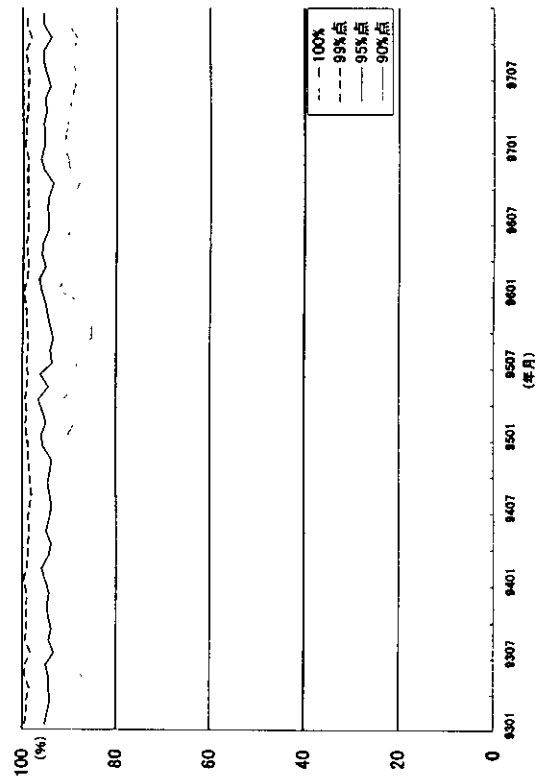
図IV-2-18 定点あたり報告数の週別推移(流行性角結膜炎)



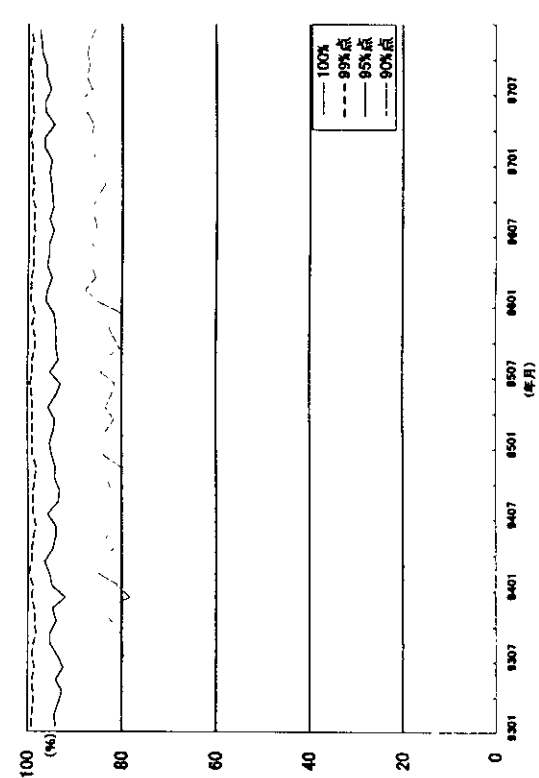
図IV-2-20 定点あたり報告数の月別推移(淋病様疾患)



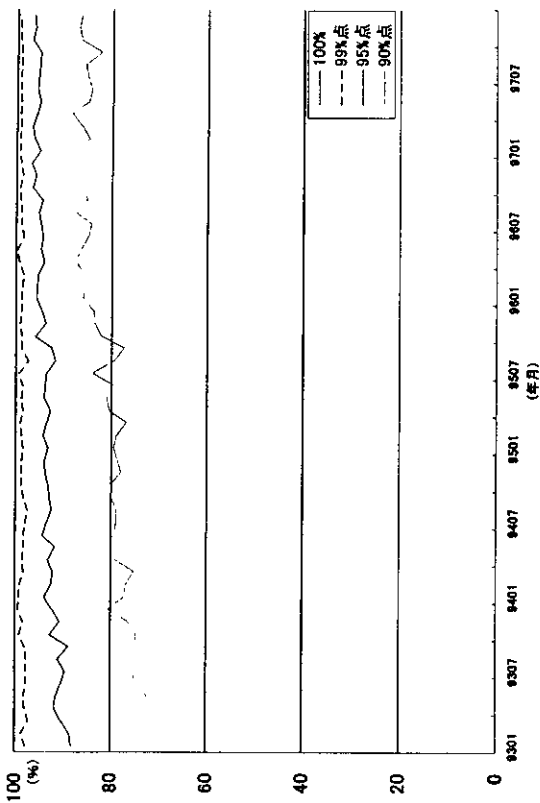
図IV-2-21 定点あたり報告数の月別推移(陰部クラミジア感染症)



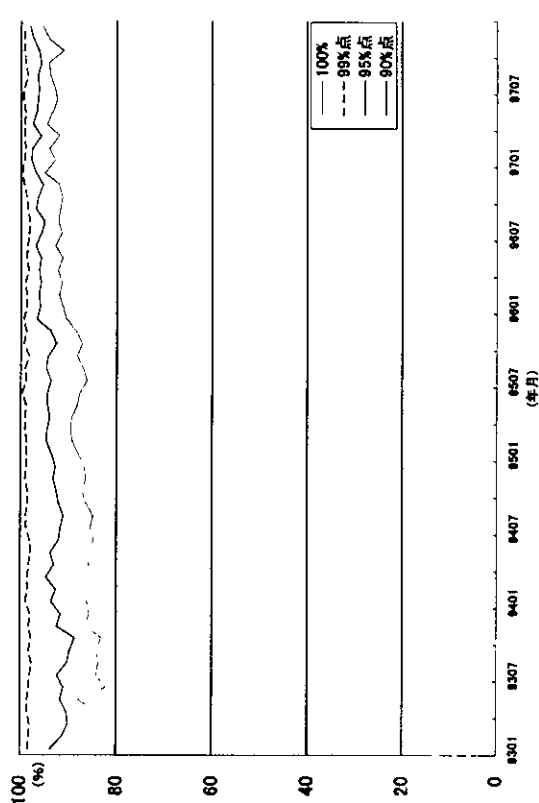
図IV-2-22 定点あたり報告数の月別推移(陰部ヘルペス)



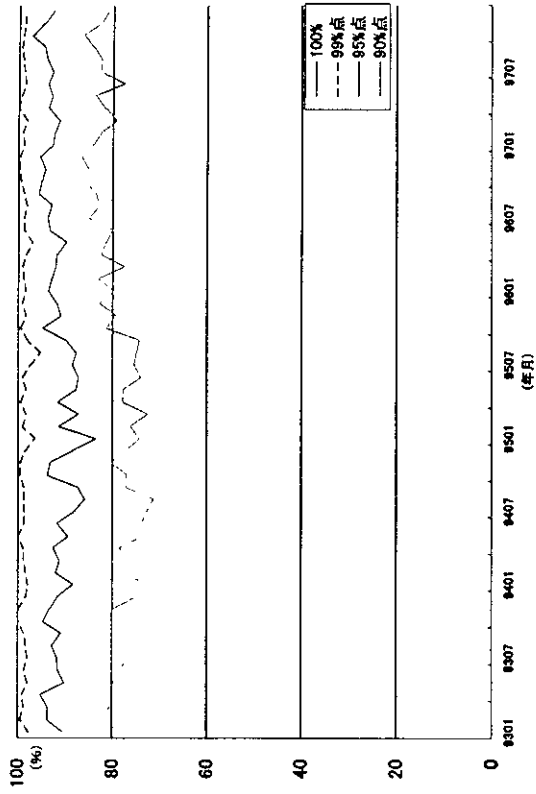
図IV-2-23 定点あたり報告数の月別推移(尖形コンジローム)



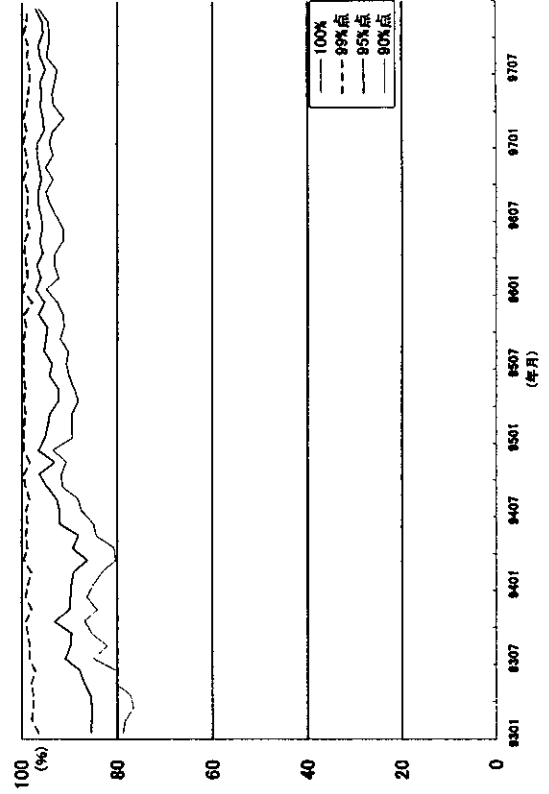
図IV-2-24 定点あたり報告数の月別推移(トリコモナス症)



図IV-2-25 定点あたり報告数の月別推移(MCLS(病院))



図IV-2-26 定点あたり報告数の月別推移(肝炎(A型、B型、その他))



表IV-2-2 定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差(1993年)

1993年	疾患	定点あたり報告数 (全国)		都道府県別平均		都道府県別	
		平均	標準偏差	標準偏差	変動係数(%)	標準偏差	変動係数(%)
						平均	平均
1	麻疹様疾患	15.4	28.5	14.8	88.2	20.5	115.2
2	風しん	73.3	101.7	57.7	74.9	71.2	98.1
3	水痘	84.2	66.1	26.6	30.0	56.1	62.9
4	流行性耳下腺炎	42.5	56.7	33.3	68.8	45.9	99.5
5	百日せき様疾患	1.8	7.4	1.7	100.5	2.8	129.8
6	溶連菌感染症	31.5	39.5	16.9	50.9	31.9	95.8
7	異型肺炎	12.6	27.3	9.6	71.4	18.0	130.1
8	感染性胃腸炎	180.5	203.2	94.6	56.3	139.9	95.2
9	乳児嘔吐下痢症	40.2	54.7	28.1	70.2	39.4	105.9
10	手足口病	39.9	43.6	27.6	63.8	32.9	79.6
11	伝染性紅斑	7.4	12.2	6.1	73.4	9.4	106.8
12	突発性発しん	37.3	33.6	15.7	41.0	28.0	73.5
13	ヘルパンギーナ	32.4	43.1	22.2	71.0	30.0	93.2
14	インフルエンザ様疾患	280.6	306.7	113.6	41.2	226.6	81.8
15	MCLS	0.5	0.8	0.3	62.7	0.7	144.4
16	咽頭結膜熱(小児科)	2.3	10.4	4.5	174.5	5.5	204.6
1	咽頭結膜熱(眼科)	2.2	8.3	4.0	179.5	4.1	191.8
2	流行性角結膜炎	46.0	91.9	46.9	95.0	54.0	102.6
3	急性出血性結膜炎	7.5	49.1	26.1	307.3	15.6	161.7

表IV-2-3 定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差(1994年)

1994年	疾患	定点あたり報告数 (全国)		都道府県別平均		都道府県別	
		平均	標準偏差	標準偏差	変動係数(%)	標準偏差	変動係数(%)
						平均	平均
1	麻疹様疾患	10.1	24.3	7.5	79.4	11.9	124.5
2	風しん	19.7	64.4	46.7	206.8	27.2	119.8
3	水痘	80.7	60.9	24.0	28.6	52.0	61.4
4	流行性耳下腺炎	58.0	68.3	40.9	61.3	55.9	86.7
5	百日せき様疾患	2.2	8.1	2.0	97.4	3.4	127.5
6	溶連菌感染症	37.2	49.0	23.0	61.5	35.2	93.1
7	異型肺炎	10.0	20.6	6.4	63.4	13.1	125.4
8	感染性胃腸炎	178.0	184.4	77.9	46.5	137.5	89.2
9	乳児嘔吐下痢症	36.5	51.4	25.8	70.7	37.7	107.8
10	手足口病	26.4	33.7	17.0	64.0	24.1	88.1
11	伝染性紅斑	5.5	9.9	5.8	106.4	6.6	116.3
12	突発性発しん	39.0	33.2	15.4	39.1	28.3	72.2
13	ヘルパンギーナ	40.9	41.4	19.7	49.4	33.4	85.5
14	インフルエンザ様疾患	49.2	78.5	31.4	72.2	52.8	130.3
15	MCLS	0.6	1.2	0.4	59.6	0.9	141.0
16	咽頭結膜熱(小児科)	5.3	12.6	4.5	91.8	8.0	165.7
1	咽頭結膜熱(眼科)	2.5	8.6	5.7	188.1	5.1	179.9
2	流行性角結膜炎	47.7	80.8	37.6	73.5	56.0	107.1
3	急性出血性結膜炎	8.2	76.0	60.0	519.0	16.9	161.1

表IV-2-4 定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差(1995年)

1995年	疾患	定点あたり報告数 (全国)		都道府県別平均		都道府県別	
		平均	標準偏差	標準偏差	変動係数(%)	標準偏差	変動係数(%)
						平均	平均
1	麻疹様疾患	9.0	20.0	10.3	122.2	10.1	136.3
2	風しん	8.0	20.6	11.7	157.3	9.5	118.6
3	水痘	84.9	62.3	21.0	23.9	55.3	62.1
4	流行性耳下腺炎	34.4	54.5	31.9	87.3	36.7	91.6
5	百日せき様疾患	2.8	7.1	2.4	79.5	4.3	128.0
6	溶連菌感染症	27.4	45.8	21.3	75.3	29.3	101.8
7	異型肺炎	10.7	25.3	5.8	59.2	13.3	127.0
8	感染性胃腸炎	208.4	196.2	86.4	44.1	154.4	86.2
9	乳児嘔吐下痢症	53.3	67.0	32.9	62.6	51.1	100.0
10	手足口病	73.9	65.1	32.7	44.4	49.8	71.2
11	伝染性紅斑	5.7	8.8	3.7	77.6	5.5	109.8
12	突発性発しん	37.3	31.1	14.6	38.7	26.6	71.5
13	ヘルパンギーナ	34.7	33.8	13.5	40.2	28.4	86.6
14	インフルエンザ様疾患	342.0	325.4	129.2	38.1	258.7	73.8
15	MCLS	0.6	1.2	0.4	62.5	0.9	139.5
16	咽頭結膜熱(小児科)	4.4	14.4	6.0	139.7	8.0	176.7
1	咽頭結膜熱(眼科)	2.6	9.8	4.4	163.6	5.2	183.4
2	流行性角結膜炎	71.2	152.2	73.7	94.3	99.7	111.8
3	急性出血性結膜炎	2.3	12.8	8.7	309.5	4.6	163.1

表Ⅳ-2-5 定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差(1996年)

疾患	1996年 定点あたり報告数 (全国)		都道府県別平均		都道府県別	
	平均	標準偏差	標準偏差	変動係数(%)	標準偏差	変動係数(%)
					平均	平均
1 麻疹様疾患	10.4	19.1	10.3	107.9	10.8	117.9
2 風しん	11.4	19.6	9.7	97.7	12.1	113.5
3 水痘	86.0	60.0	22.9	25.8	51.6	57.5
4 流行性耳下腺炎	52.8	52.4	21.2	42.7	41.4	88.1
5 百日せき様疾患	2.6	6.0	1.9	71.3	3.5	115.8
6 溶連菌感染症	34.1	47.6	22.2	64.0	33.7	98.0
7 異型肺炎	12.4	22.6	6.2	50.6	15.9	124.0
8 感染性胃腸炎	175.3	163.8	68.6	41.6	128.6	85.7
9 乳児嘔吐下痢症	35.0	46.5	22.4	65.4	33.2	100.5
10 手足口病	11.0	17.3	11.4	95.6	11.5	96.0
11 伝染性紅斑	16.5	20.3	10.3	66.4	14.9	96.9
12 突発性発しん	36.6	30.0	13.9	37.7	25.5	71.0
13 ヘルパンギーナ	43.0	42.2	19.5	45.9	36.1	85.0
14 インフルエンザ様疾患	157.1	164.5	73.8	44.6	134.3	82.4
15 MCLS	0.6	1.3	0.5	71.9	1.0	150.7
16 咽頭結膜熱(小児科)	2.7	12.7	5.8	192.0	6.4	196.8
1 咽頭結膜熱(眼科)	2.5	10.1	4.7	191.7	4.5	194.3
2 流行性角結膜炎	64.9	144.9	66.6	95.6	82.5	104.6
3 急性出血性結膜炎	1.4	4.0	2.1	134.3	2.5	167.2

表Ⅳ-2-6 定点あたり報告数の都道府県間差、保健所間差(1997年)

疾患	1997年 定点あたり報告数 (全国)		都道府県別平均		都道府県別	
	平均	標準偏差	標準偏差	変動係数(%)	標準偏差	変動係数(%)
					平均	平均
1 麻疹様疾患	7.6	13.3	6.9	94.5	8.4	123.2
2 風しん	20.7	33.5	17.4	96.7	18.5	110.6
3 水痘	83.3	54.6	19.4	22.3	47.2	54.8
4 流行性耳下腺炎	67.9	70.5	40.4	56.6	52.6	74.5
5 百日せき様疾患	1.3	4.2	1.1	85.7	1.9	131.2
6 溶連菌感染症	37.7	45.6	22.0	56.8	34.4	93.4
7 異型肺炎	10.6	22.4	6.8	60.7	14.9	126.9
8 感染性胃腸炎	184.8	176.9	83.5	47.2	133.9	85.6
9 乳児嘔吐下痢症	38.6	50.2	24.6	65.3	35.6	100.0
10 手足口病	33.7	31.3	15.9	42.9	27.2	74.7
11 伝染性紅斑	23.6	23.5	11.9	47.4	19.8	81.5
12 突発性発しん	37.0	27.8	14.0	37.6	22.6	64.6
13 ヘルパンギーナ	39.6	37.5	17.9	45.8	29.9	78.6
14 インフルエンザ様疾患	176.9	179.4	80.0	43.6	143.5	79.3
15 MCLS	0.6	1.1	0.4	59.3	0.9	140.9
16 咽頭結膜熱(小児科)	2.9	10.2	3.2	117.6	5.4	200.9
1 咽頭結膜熱(眼科)	2.3	9.3	4.1	180.2	4.1	170.1
2 流行性角結膜炎	63.8	107.6	60.8	88.4	69.7	95.3
3 急性出血性結膜炎	1.4	5.1	1.5	117.8	2.2	170.9

IV-3. 流行期間と流行期の頻度

表IV-3-1 に流行期間の分布を示す。表には対象疾患ごとに、1) 流行の基準値、2) 開始基準を大きくした場合、3) 小さくした場合、4) 終息の定義を 4 週連続でなく 1 週とした場合(＃)の 4 パターンについて、流行回数、流行期間の平均、標準偏差、最小値、最大値、パーセント点(10%,50%,90%,95%,99%)を示した。突発性発しん、MCLS、咽頭結膜熱(眼科)、流行性角結膜炎を除く疾患で流行回数は約 1000 回から 1500 回であり、これは 1 保健所あたり、5 年間で 2-2.5 回流行があることを示している。平均流行期間は 10 日前後のものが多かった。流行の開始基準を大きくすると流行回数が減少、小さくすると流行回数が増加するものの、平均流行期間の変化は少なかった。また終息の定義を「4 週連続」でなく「1 週」としたときの流行回数は大幅に増加する反面、平均流行期間は減少することが示された。

流行の基準値を与えたもとでの流行期間に対する総流行回数、流行期間の平均、標準偏差、最小値、最大値は麻しん様疾患 1263,11.9,11.1,1,88、風しん 987,15.3,10.3,1,101、水痘 1229,10 7,10 2,1.85、流行性耳下腺炎 823,22.1,19.4,1,135、百日せき様疾患 1085,4 1,10.1,1,234、溶連菌感染症 1000,12.2,18 0,1,217、異型肺炎 1083,13.1,24.9,1,261、感染性胃腸炎 1477,9.0,13.6,1,259、乳児嘔吐下痢症 1199,13.0.19.7,1,261、手足口病 1295,8.6,5.3,1,58、伝染性紅斑 1165,9.4,10.4,1,71、突発性発しん 441,19.9,38.5,1,259、ヘルパンギーナ 1472,7.8,6.6,1,188、インフルエンザ様疾患 1688,6.8,3.4,1,27、MCLS 381,1.7,1.7,1,12、咽頭結膜熱(小児科) 1153,6.8,13.6,1,261、咽頭結膜熱(眼科) 742,3.8,7.5,1,127、流行性角結膜炎 332,13.5,30.5,1,258、急性出血性結膜炎 901,2.5,4.6,1,58 であった。

表IV-3-2 に流行回数の分布を示す。表には、流行の基準値を与えたもとでの流行期間に関し、疾患ごとに、流行した保健所数、流行回数の平均、標準偏差、最小値、最大値、パーセント点(10%,50%,90%,95%,99%)を示した。流行の基準値の設定方法、および基準値の変動の影響、流行の定義の変化についても、流行期間の分布と同様に検討した。突発性発しん、MCLS、咽頭結膜熱(眼科)、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎を除く疾患で流行のあった保健所数は約 400 から 500 であった。1 保健所あたりの流行回数は 1 から 5 の間であった。流行の開始基準を大きくすると流行のあった保健所数が減少、小さくすると流行のあった保健所数が増加するものの、流行回数の平均の変化は少なかった。また終息の定義を「4 週連続」でなく「1 週」としたときの流行回数は増加することが示された。

流行の基準値を与えたもとでの流行回数に対する、流行した保健所数、流行回数の平均、標準偏差、最小値、最大値は麻しん様疾患 503,2.5,1.5,1,9、風しん 512,1.9,1.1,1,7、水痘 393,3.1,2.0,1,9、流行性耳下腺炎 437,1.9,1.1,1,6、百日せき様疾患 349,3.1,2 8,1,18、溶連菌感染症 321,3.1,2 3,1,11、異型肺炎 391,2.8,2.4,1,17、感染性胃腸炎 394,3.8,2.3,1,9、乳児嘔吐下痢症 382,3 1,2.0,1,8、手足口病 590,2.2,1.2,1,7、伝染性紅斑 490,2.4,1 7,1,10、突発性発しん 158,2.8,2.2,1,10、ヘルパンギーナ 504,2 9,1.5,1,6、インフルエンザ様疾患 570,3 0,1 2,1,6、MCLS 154,2.5,2.7,1,17、咽頭結膜熱(小児科) 401,2.9,2.3,1.15、咽頭結

膜熱（眼科） 177,4.2,4.3,1,19、流行性角結膜炎 143,2 3,1.6,1,9、急性出血性結膜炎 216,4.2,3.8,1,20 であ
った。

表IV-3-1 流行期間の分布

		流行の基準値		流行回数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	流行期間				
		開始	終息						10%点	50%点	90%点	95%点	99%点
1	麻疹様疾患	15	05	1263	11.9	11.1	1	88	1	9	26	31	51
		20	05	1010	12.4	11.2	1	88	1	4	26.5	32	50
		10	05	2396	8.5	10.2	1	88	1	4	23	28	45
		15	05	# 2086	4.6	5.5	1	45	1	2.5	12	17	27
2	風しん	30	10	987	15.3	10.3	1	101	2	15	28	31	39
		35	10	801	16.3	10.0	1	101	4	16	29	32	38
		25	10	1103	14.9	10.4	1	101	1	14	28	32	37
		30	10	# 1416	8.1	8.1	1	43	1	5	21	25	31
3	水痘	70	40	1229	10.7	10.2	1	85	1	7	25	32	43
		80	40	897	11.8	10.8	1	85	2	8	27	33	48
		60	40	1754	9.3	9.7	1	85	1	6	23	30	42
		70	40	# 2104	3.5	4.4	1	41	1	2	8	12	22
4	流行性耳下腺炎	50	20	823	22.1	19.4	1	135	3	17	48	58	88
		60	20	590	25.0	19.9	1	135	4	21.5	50	62	96
		40	20	1178	19.2	19.2	1	135	2	12.5	44	55	85
		50	20	# 1578	6.8	8.8	1	83	1	4	17	24	46
5	百日せき様疾患	10	01	1085	4.1	10.1	1	234	1	1	9	15	32
		20	01	235	6.5	17.7	1	220	1	2	14	23	91
		08	01	1143	4.5	10.7	1	234	1	1	11	17	33
		10	01	# 1431	1.7	3.5	1	90	1	1	3	4	10
6	溶連菌感染症	40	20	1000	12.2	18.0	1	217	1	6	30	40	86
		50	20	609	15.3	20.8	1	217	1	8	35	52	86
		30	20	1741	9.3	15.0	1	227	1	5	23	36	78
		40	20	# 1770	4.1	5.2	1	74	1	2	9	12	26
7	異型肺炎	20	05	1083	13.1	24.9	1	261	1	5	31	56	139
		30	05	529	16.5	30.9	1	261	1	5	42	77	169
		15	05	1455	12.3	23.1	1	261	1	5	29	48	127
		20	05	# 1925	3.6	6.7	1	115	1	2	8	12	31
8	感染性胃腸炎	150	100	1477	9.0	13.6	1	259	1	5	20	27	56
		170	100	1149	9.9	14.9	1	259	1	6	22	29	68
		140	100	1666	8.6	13.1	1	259	1	5	19	26	52
		150	100	# 2132	4.3	5.1	1	79	1	3	8	12	23
9	乳児嘔吐下痢症	50	20	1199	13.0	19.7	1	261	2	8	26	31	90
		60	20	947	14.2	21.4	1	261	2	8	27	66	112
		40	20	1630	11.5	17.6	1	261	1	7	24	29	74
		50	20	# 1771	5.6	5.9	1	66	1	4	11	17	28
10	手足口病	50	20	1295	8.6	5.3	1	58	2	8	15	18	25
		60	20	1059	8.9	5.2	1	58	3	8	15	18	24
		40	20	1621	8.3	5.5	1	60	2	8	15	18	25
		50	20	# 1498	5.7	4.0	1	32	1	5	11	13	17
11	伝染性紅斑	20	10	1165	9.4	10.4	1	71	1	6	24	31	48
		30	10	525	12.4	11.4	1	71	1	9	28	35	51
		15	10	1690	8.1	9.8	1	71	1	4	22	29	44
		20	10	# 1978	3.2	4.0	1	40	1	2	7	11	20
12	突発性発しん	40	20	441	19.9	38.5	1	259	1	7	44	91	214
		45	20	200	30.6	51.0	1	259	15	11.5	82	146.5	252.5
		35	20	594	26.8	34.2	1	261	1	6	35	66	208
		40	20	# 968	3.6	5.5	1	69	1	2	8	12	27
13	ヘルパンギーナ	60	20	1472	7.8	6.6	1	188	3	7	13	16	25
		70	20	1251	7.9	6.8	1	187	4	7	13	16	25
		50	20	1753	7.7	6.5	1	192	3	7	13	15	25
		60	20	# 1643	5.5	3.4	1	36	2	4	9	11	16
14	インフルエンザ様疾患	300	100	1688	6.8	3.4	1	27	3	7	11	12	18
		400	100	1364	6.9	3.3	1	23	3	7	11	12	17
		250	100	1913	6.7	3.5	1	34	3	6	11	12	18
		300	100	# 1811	5.6	3.1	1	27	2	5	10	11	13
15	MCLS	10	01	381	1.7	1.7	1	12	1	1	4	5	9
		20	01	52	1.9	2.1	1	12	1	1	4	6	12
		07	01	405	1.8	1.8	1	12	1	1	4	5	9
		10	01	# 428	1.1	0.3	1	4	1	1	1	2	2
16	咽頭結膜熱(小児)	10	01	1153	6.8	13.6	1	261	1	4	15	20	47
		15	01	614	8.5	17.1	1	261	1	5	17	24	66
		05	01	1910	6.0	11.3	1	261	1	3	14	19	38
		10	01	# 1713	2.9	3.6	1	37	1	1	6	10	17
1	咽頭結膜熱(眼科)	10	01	742	3.8	7.5	1	127	1	1	9	15	33
		15	01	298	5.9	10.4	1	127	1	3	13	17	58
		05	01	779	3.7	7.3	1	127	1	1	8	15	33
		10	01	# 1239	1.6	1.5	1	27	1	1	3	4	8
2	流行性角結膜炎	80	40	332	13.5	30.5	1	258	1	6	26	42	206
		100	40	211	17.4	36.5	1	254	2	7	31	58	222
		60	40	639	9.2	23.0	1	260	1	4	17	29	118
		80	40	# 599	4.7	6.1	1	52	1	2	11	17	32
3	急性出血性結膜炎	10	01	901	2.5	4.6	1	58	1	1	5	8	21
		15	01	268	4.1	7.6	1	58	1	5	9	17	45
		05	01	996	2.5	4.5	1	59	1	1	5	8	21
		10	01	# 1184	1.4	1.8	1	30	1	1	2	3	11

#は、流行終息基準値を1週連続して下回った前の週と規定した場合

表IV-3-2 保健所における流行回数分布

	流行の基準値		流行					流行回数				
	開始	終息	保健所数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	10%点	50%点	90%点	95%点	99%点
1 麻疹様疾患	15	05	503	25	15	1	9	2	2	4	5	7
	20	05	434	23	15	1	9	1	2	4	5	7
	10	05	603	40	26	1	15	1	3	7	9	13
	15	05	#	503	42	34	1	29	1	3	9	10
2 風しん	30	10	512	19	11	1	7	1	2	3	4	5
	35	10	479	17	09	1	5	1	1	3	3	4
	25	10	527	21	12	1	7	1	2	4	4	6
	30	10	#	512	28	21	1	15	1	2	5	7
3 水痘	70	40	393	31	20	1	9	1	3	6	7	8
	80	40	321	28	18	1	9	1	2	5	6	8
	60	40	458	38	23	1	11	1	4	7	8	10
	70	40	#	393	54	47	1	25	1	4	12	15
4 流行性耳下腺炎	50	20	437	19	11	1	6	1	2	3	4	6
	60	20	374	16	08	1	5	1	1	3	3	4
	40	20	500	24	14	1	7	1	2	4	5	7
	50	20	#	437	36	30	1	22	1	3	8	10
5 百日せき様疾患	10	01	349	31	28	1	18	1	2	7	9	14
	20	01	132	18	13	1	9	1	1	3	4	8
	08	01	377	30	28	1	18	1	2	7	9	14
	10	01	#	349	41	49	1	36	1	2	10	14
6 溶連菌感染症	40	20	321	31	23	1	11	1	2	7	8	10
	50	20	241	25	18	1	10	1	2	5	6	8
	30	20	402	43	29	1	15	1	4	8	10	12
	40	20	#	321	55	61	1	46	1	3	14	18
7 異型肺炎	20	05	391	28	24	1	17	1	2	6	8	12
	30	05	262	20	16	1	13	1	1	4	5	8
	15	05	455	32	25	1	17	1	3	6	8	12
	20	05	#	391	49	60	1	48	1	3	12	17
8 感染性胃腸炎	150	100	394	38	23	1	9	1	3	7	8	9
	170	100	342	34	20	1	9	1	3	6	7	8
	140	100	414	40	24	1	11	1	4	7	8	9
	150	100	#	394	54	45	1	28	1	4	11	14
9 乳児嘔吐下痢症	50	20	382	31	20	1	8	1	3	6	6	7
	60	20	324	29	19	1	8	1	2	6	6	7
	40	20	456	36	22	1	10	1	3	7	7	8
	50	20	#	382	46	39	1	20	1	3	10	13
10 手足口病	50	20	590	22	12	1	7	1	2	4	5	6
	60	20	557	19	10	1	6	1	2	3	4	5
	40	20	617	26	14	1	8	1	2	5	5	7
	50	20	#	590	25	17	1	11	1	2	5	6
11 伝染性紅斑	20	10	490	24	17	1	10	1	2	5	6	8
	30	10	328	16	09	1	6	1	1	3	3	5
	15	10	560	30	19	1	10	1	3	6	7	9
	20	10	#	490	40	35	1	22	1	3	9	12
12 突発性発しん	40	20	158	28	22	1	10	1	2	6	8	9
	45	20	99	20	15	1	8	1	1	4	5	8
	35	20	199	30	23	1	10	1	2	7	8	10
	40	20	#	158	61	68	1	35	1	3	18	20
13 ヘルパンギーナ	60	20	504	29	15	1	6	1	3	5	5	5
	70	20	455	28	14	1	6	1	3	5	5	5
	50	20	540	33	14	1	7	1	3	5	5	6
	60	20	#	504	33	20	1	17	1	3	5	6
14 インフルエンザ様疾患	300	100	570	30	12	1	6	1	3	4	5	5
	400	100	518	28	12	1	6	1	3	4	4	5
	250	100	802	32	12	1	7	1	3	4	5	6
	300	100	#	570	32	15	1	9	1	3	5	6
15 MCLS	10	01	154	25	27	1	17	1	1	5	7	16
	20	01	36	14	10	1	5	1	1	3	5	5
	07	01	165	25	27	1	17	1	1	5	7	16
	10	01	#	154	28	37	1	25	1	1	5	9
16 咽頭結膜熱(小児)	10	01	401	29	23	1	15	1	2	6	7	10
	15	01	289	21	17	1	12	1	2	4	5	9
	05	01	481	40	30	1	17	1	3	8	10	13
	10	01	#	401	43	48	1	46	1	3	9	13
1 咽頭結膜熱(眼科)	10	01	177	42	43	1	19	1	3	10	16	19
	15	01	105	28	28	1	14	1	2	7	10	13
	05	01	181	43	43	1	19	1	3	10	15	19
	10	01	#	177	70	105	1	63	1	3	18	32
2 流行性角結膜炎	80	40	143	23	16	1	9	1	2	4	5	6
	100	40	116	18	11	1	6	1	1	3	4	5
	60	40	183	35	27	1	14	1	3	7	9	13
	80	40	#	143	42	47	1	24	1	3	9	14
3 急性出血性結膜炎	10	01	216	42	38	1	20	1	3	9	13	18
	15	01	117	23	23	1	14	1	1	4	8	12
	05	01	222	45	40	1	20	1	3	10	14	18
	10	01	#	216	55	65	1	45	1	3	11	19

#は、流行終息基準値を1週連続して下回った前の週と規定した場合

IV-4. 流行期の地理的、時間的分布

1) 流行期の地理的分布

表IV-4-1 から表IV-4-5 に都道府県別平均流行期間を年次ごとに示す。都道府県ごとに疾患の平均流行期間は異なり、その差も大きいことが示された。

表IV-4-1 に 1993 年の都道府県別平均流行期間の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の平均流行期間の最大値は 23.05、最小値 0.00、平均 7.41、標準偏差 5.91、風しんの平均流行期間の最大値は 26.5、最小値 0.00、平均 13.30、標準偏差 7.47、水痘の平均流行期間の最大値は 21.20、最小値 0.00、平均 5.96、標準偏差 4.64、流行性耳下腺炎の平均流行期間の最大値は 30.88、最小値 0.00、平均 8.1、標準偏差 8.84、百日せき様疾患の平均流行期間の最大値は 16.24、最小値 0.00、平均 1.29、標準偏差 2.60、溶連菌感染症の平均流行期間の最大値は 30.20、最小値 0.00、平均 5.42、標準偏差 6.27、異型肺炎の平均流行期間の最大値は 33.40、最小値 0.00、平均 7.87、標準偏差 7.94、感染性胃腸炎の平均流行期間の最大値は 18.57、最小値 0.00、平均 5.68、標準偏差 5.52、乳児嘔吐下痢症の平均流行期間の最大値は 47.77、最小値 0.00、平均 7.62、標準偏差 8.52、手足口病の平均流行期間の最大値は 13.10、最小値 0.00、平均 4.55、標準偏差 3.25、伝染性紅斑の平均流行期間の最大値は 11.44、最小値 0.00、平均 2.62、標準偏差 2.88、突発性発しんの平均流行期間の最大値は 44.60、最小値 0.00、平均 6.13、標準偏差 10.21、ヘルパンギーナの平均流行期間の最大値は 25.60、最小値 0.00、平均 2.76、標準偏差 3.85、インフルエンザ様疾患の平均流行期間の最大値は 9.40、最小値 1.14、平均 4.90、標準偏差 1.60、MCLS(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 0.83、最小値 0.00、平均 0.13、標準偏差 0.18、咽頭結膜熱(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 33.14、最小値 0.00、平均 2.43、標準偏差 5.79、咽頭結膜熱(眼科)の平均流行期間の最大値は 18.00、最小値 0.00、平均 2.15、標準偏差 3.83、流行性角結膜炎の平均流行期間の最大値は 64.25、最小値 0.00、平均 5.75、標準偏差 13.04、急性出血性結膜炎の平均流行期間の最大値は 19.50、最小値 0.00、平均 2.76、標準偏差 4.06 であった。

表IV-4-2 に 1994 年の都道府県別平均流行期間の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の平均流行期間の最大値は 16.41、最小値 0.00、平均 3.89、標準偏差 3.59、風しんの平均流行期間の最大値は 15.14、最小値 0.00、平均 3.33、標準偏差 4.21、水痘の平均流行期間の最大値は 12.00、最小値 0.00、平均 3.77、標準偏差 3.16、流行性耳下腺炎の平均流行期間の最大値は 26.10、最小値 0.00、平均 5.83、標準偏差 6.55、百日せき様疾患の平均流行期間の最大値は 12.50、最小値 0.00、平均 1.07、標準偏差 1.93、溶連菌感染症の平均流行期間の最大値は 25.00、最小値 0.00、平均 3.55、標準偏差 5.51、異型肺炎の平均流行期間の最大値は 21.67、最小値 0.00、平均 3.24、標準偏差 4.80、感染性胃腸炎の平均流行期間の最大値は 12.26、最小値 0.00、平均 3.39、標準偏差 2.95、乳児嘔吐下痢症の平均流行期間の最大値は 19.29、最小値 0.00、平均 3.74、標準偏差 4.39、手足口病の平均流行期間の最大値は 10.00、最小値 0.00、平均 1.81、標準偏差 1.97、伝染性紅斑の平均流行期間の最大値は 5.33、最小値 0.00、平均 0.81、標準偏差 1.22、突発性発しんの平均流行期間の最大値は 13.00、最小値 0.00、平均 1.71、標準偏差

2.95、ヘルパンギーナの平均流行期間の最大値は 9.43, 最小値 0.00, 平均 3.52, 標準偏差 1.98、インフルエンザ様疾患の平均流行期間の最大値は 3.39, 最小値 0.00, 平均 0.55, 標準偏差 0.81、MCLS(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 2.43, 最小値 0.00, 平均 0.20, 標準偏差 0.37、咽頭結膜熱(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 17.78, 最小値 0.00, 平均 3.44, 標準偏差 3.58、咽頭結膜熱(眼科)の平均流行期間の最大値は 22.00, 最小値 0.00, 平均 2.61, 標準偏差 3.8、流行性角結膜炎の平均流行期間の最大値は 28.00, 最小値 0.00, 平均 2.75, 標準偏差 4.98、急性出血性結膜炎の平均流行期間の最大値は 27.75, 最小値 0.00, 平均 2.38, 標準偏差 4.58 であった。

表IV-4-3 に 1995 年の都道府県別平均流行期間の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の平均流行期間の最大値は 14.82, 最小値 0.00, 平均 3.56, 標準偏差 3.91、風しんの平均流行期間の最大値は 12.06, 最小値 0.00, 平均 1.19, 標準偏差 2.54、水痘の平均流行期間の最大値は 10.00, 最小値 0.00, 平均 3.89, 標準偏差 2.77、流行性耳下腺炎の平均流行期間の最大値は 23.33, 最小値 0.00, 平均 3.86, 標準偏差 5.57、百日せき様疾患の平均流行期間の最大値は 9.92, 最小値 0.00, 平均 1.94, 標準偏差 2.10、溶連菌感染症の平均流行期間の最大値は 18.30, 最小値 0.00, 平均 2.91, 標準偏差 4.00、異型肺炎の平均流行期間の最大値は 21.90, 最小値 0.00, 平均 3.58, 標準偏差 4.34、感染性胃腸炎の平均流行期間の最大値は 11.73, 最小値 0.00, 平均 4.50, 標準偏差 3.42、乳児嘔吐下痢症の平均流行期間の最大値は 26.80, 最小値 0.00, 平均 6.56, 標準偏差 5.44、手足口病の平均流行期間の最大値は 15.13, 最小値 0.88, 平均 6.95, 標準偏差 2.97、伝染性紅斑の平均流行期間の最大値は 12.59, 最小値 0.00, 平均 1.45, 標準偏差 2.51、突発性発しんの平均流行期間の最大値は 27.20, 最小値 0.00, 平均 2.03, 標準偏差 4.95、ヘルパンギーナの平均流行期間の最大値は 6.60, 最小値 0.00, 平均 2.84, 標準偏差 1.76、インフルエンザ様疾患の平均流行期間の最大値は 10.86, 最小値 2.00, 平均 6.48, 標準偏差 2.16、MCLS(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 2.50, 最小値 0.00, 平均 0.19, 標準偏差 0.39、咽頭結膜熱(小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 20.89, 最小値 0.00, 平均 2.67, 標準偏差 3.43、咽頭結膜熱(眼科)の平均流行期間の最大値は 25.60, 最小値 0.00, 平均 2.64, 標準偏差 4.70、流行性角結膜炎の平均流行期間の最大値は 41.50, 最小値 0.00, 平均 5.79, 標準偏差 9.90、急性出血性結膜炎の平均流行期間の最大値は 8.25, 最小値 0.00, 平均 1.32, 標準偏差 1.66 であった。

表IV-4-4 の 1996 年の都道府県別平均流行期間の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の平均流行期間の最大値は 21.90, 最小値 0.00, 平均 4.02, 標準偏差 4.72、風しんの平均流行期間の最大値は 7.71, 最小値 0.00, 平均 1.81, 標準偏差 2.26、水痘の平均流行期間の最大値は 19.67, 最小値 0.00, 平均 4.36, 標準偏差 3.75、流行性耳下腺炎の平均流行期間の最大値は 17.08, 最小値 0.00, 平均 6.08, 標準偏差 5.14、百日せき様疾患の平均流行期間の最大値は 7.75, 最小値 0.00, 平均 1.86, 標準偏差 2.12、溶連菌感染症の平均流行期間の最大値は 15.17, 最小値 0.00, 平均 3.72, 標準偏差 3.82、異型肺炎の平均流行期間の最大値は 16.63, 最小値 0.00, 平均 4.56, 標準偏差 3.93、感染性胃腸炎の平均流行期間の最大値は 8.29, 最小値 0.00, 平均 2.39, 標準偏差 2.30、乳児嘔吐下痢症の平均流行期間の最大値は 14.05, 最小値 0.00, 平均 3.11, 標準偏差 3.40、手足口病の平均流行期間の最大値は 5.56, 最小値 0.00, 平均 0.72, 標準偏差 1.21、伝染性紅斑の平均流行期間の最大値は 19.63, 最小値 0.00, 平

均 5.51, 標準偏差 4.52、突発性発しんの平均流行期間の最大値は 10.33, 最小値 0.00, 平均 1.35, 標準偏差 2.49、ヘルパンギーナの平均流行期間の最大値は 9.00, 最小値 0.00, 平均 3.73, 標準偏差 1.97、インフルエンザ様疾患の平均流行期間の最大値は 9.60, 最小値 0.00, 平均 3.71, 標準偏差 2.25、MCLS (小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 2.38, 最小値 0.00, 平均 0.24, 標準偏差 0.40、咽頭結膜熱 (小児科・内科)11.14, 最小値 0.00, 平均 1.67, 標準偏差 2.36、咽頭結膜熱(眼科)の平均流行期間の最大値は 14.00, 最小値 0.00, 平均 2.05, 標準偏差 3.31、流行性角結膜炎の平均流行期間の最大値は 21.00, 最小値 0.00, 平均 1.81, 標準偏差 3.68、急性出血性結膜炎の平均流行期間の最大値は 11.25, 最小値 0.00, 平均 1.44, 標準偏差 2.10 であった。

表IV-4-5 に 1997 年の都道府県別平均流行期間の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の平均流行期間の最大値は 12.42, 最小値 0.00, 平均 2.91, 標準偏差 3.18、風しんの平均流行期間の最大値は 13.29, 最小値 0.00, 平均 3.38, 標準偏差 3.63、水痘の平均流行期間の最大値は 6.86, 最小値 0.00, 平均 2.56, 標準偏差 1.74、流行性耳下腺炎の平均流行期間の最大値は 19.00, 最小値 0.00, 平均 5.71, 標準偏差 4.87、百日せき様疾患の平均流行期間の最大値は 2.58, 最小値 0.00, 平均 0.48, 標準偏差 0.58、溶連菌感染症の平均流行期間の最大値は 13.67, 最小値 0.00, 平均 2.87, 標準偏差 2.77、異型肺炎の平均流行期間の最大値は 15.33, 最小値 0.00, 平均 2.33, 標準偏差 2.94、感染性胃腸炎の平均流行期間の最大値は 11.20, 最小値 0.00, 平均 2.21, 標準偏差 2.08、乳児嘔吐下痢症の平均流行期間の最大値は 8.50, 最小値 0.00, 平均 2.02, 標準偏差 2.00、手足口病の平均流行期間の最大値は 11.30, 最小値 0.00, 平均 3.43, 標準偏差 2.51、伝染性紅斑の平均流行期間の最大値は 13.67, 最小値 0.00, 平均 6.11, 標準偏差 3.69、突発性発しんの平均流行期間の最大値は 7.30, 最小値 0.00, 平均 1.25, 標準偏差 1.75、ヘルパンギーナの平均流行期間の最大値は 10.80, 最小値 0.00, 平均 3.33, 標準偏差 2.26、インフルエンザ様疾患の平均流行期間の最大値は 6.50, 最小値 0.00, 平均 2.07, 標準偏差 1.90、MCLS (小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.17, 標準偏差 0.23、咽頭結膜熱 (小児科・内科)の平均流行期間の最大値は 7.70, 最小値 0.00, 平均 1.58, 標準偏差 1.93、咽頭結膜熱(眼科)の平均流行期間の最大値は 11.33, 最小値 0.00, 平均 1.68, 標準偏差 2.30、流行性角結膜炎の平均流行期間の最大値は 32.00, 最小値 0.00, 平均 2.96, 標準偏差 5.30、急性出血性結膜炎の平均流行期間の最大値は 5.50, 最小値 0.00, 平均 1.23, 標準偏差 1.44 であった。

表IV-4-6 から表IV-4-10 に都道府県別平均流行回数を年次ごとに示す。平均流行回数についても平均流行期間と同様に、都道府県ごとの差が大きいことが示された。

表IV-4-6 に 1993 年の都道府県別平均流行回数の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.67, 最小値 0.00, 平均 0.54, 標準偏差 0.31、風しんの都道府県別流行回数の最大値は 1.13, 最小値 0.00, 平均 0.68, 標準偏差 0.29、水痘 1.10, 最小値 0.00, 平均 0.47, 標準偏差 0.25、流行性耳下腺炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.17, 最小値 0.00, 平均 0.32, 標準偏差 0.29、百日せき様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 0.77, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.19、溶連菌感染症の都道府県別流行回数の最大値は 0.92, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.21、異型肺炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.20, 最小値 0.00, 平均 0.40, 標準偏差 0.30、感染性胃腸炎の都道府

県別流行回数の最大値は 1.14, 最小値 0.00, 平均 0.45, 標準偏差 0.37、乳児嘔吐下痢症の都道府県別流行回数の最大値は 1.20, 最小値 0.00, 平均 0.46, 標準偏差 0.33、手足口病の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.46, 標準偏差 0.28、伝染性紅斑の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.30, 標準偏差 0.23、突発性発しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.55, 最小値 0.00, 平均 0.15, 標準偏差 0.14、ヘルパンギーナの都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.30, 標準偏差 0.21、インフルエンザ様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.17, 平均 0.72, 標準偏差 0.20、MCLS(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.40, 最小値 0.00, 平均 0.09, 標準偏差 0.11、咽頭結膜熱(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.78, 最小値 0.00, 平均 0.23, 標準偏差 0.22、咽頭結膜熱(眼科)の都道府県別流行回数の最大値は 3.00, 最小値 0.00, 平均 0.56, 標準偏差 0.60、流行性角結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.25, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.28、急性出血性結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 2.50, 最小値 0.00, 平均 0.89, 標準偏差 0.62 であった。

表IV-4-7 に 1994 年の都道府県別平均流行回数の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 0.92, 最小値 0.00, 平均 0.36, 標準偏差 0.27、風しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.80, 最小値 0.00, 平均 0.23, 標準偏差 0.24、水痘の都道府県別流行回数の最大値は 0.80, 最小値 0.00, 平均 0.34, 標準偏差 0.23、流行性耳下腺炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.86, 最小値 0.00, 平均 0.25, 標準偏差 0.21、百日せき様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 0.91 最小値 0.00, 平均 0.25, 標準偏差 0.22、溶連菌感染症の都道府県別流行回数の最大値は 0.86, 最小値 0.00, 平均 0.28, 標準偏差 0.24、異型肺炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.90, 最小値 0.00, 平均 0.25, 標準偏差 0.25、感染性胃腸炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.90, 最小値 0.00 平均 0.36, 標準偏差 0.26、乳児嘔吐下痢症の都道府県別流行回数の最大値は 0.88, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.22、手足口病の都道府県別流行回数の最大値は 0.89, 最小値 0.00, 平均 0.23, 標準偏差 0.21、伝染性紅斑の都道府県別流行回数の最大値は 0.50, 最小値 0.00, 平均 0.15, 標準偏差 0.14、突発性発しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.60, 最小値 0.00, 平均 0.13, 標準偏差 0.13、ヘルパンギーナの都道府県別流行回数の最大値は 0.90, 最小値 0.00, 平均 0.45, 標準偏差 0.21、インフルエンザ様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 0.52, 最小値 0.00, 平均 0.08, 標準偏差 0.11、MCLS(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.40, 最小値 0.00, 平均 0.11, 標準偏差 0.11、咽頭結膜熱(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 1.20, 最小値 0.00, 平均 0.41, 標準偏差 0.33、咽頭結膜熱(眼科)の都道府県別流行回数の最大値は 4.00, 最小値 0.00, 平均 0.67, 標準偏差 0.67、流行性角結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.20, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.39、急性出血性結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 3.60, 最小値 0.00, 平均 0.73, 標準偏差 0.62 であった。

表IV-4-8 に 1995 年の都道府県別平均流行回数の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.20, 最小値 0.00, 平均 0.30, 標準偏差 0.30、風しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.65, 最小値 0.00, 平均 0.11, 標準偏差 0.15、水痘の都道府県別流行回数の最大値は 0.88, 最小値 0.00, 平均 0.37, 標準偏差 0.21、流行性耳下腺炎の都道府県別流行回数の最大値は

0.67, 最小値 0.00, 平均 0.14, 標準偏差 0.17、百日せき様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.40, 最小値 0.00, 平均 0.39, 標準偏差 0.31、溶連菌感染症の都道府県別流行回数の最大値は 0.88, 最小値 0.00, 平均 0.23, 標準偏差 0.20、異型肺炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.90, 最小値 0.00, 平均 0.29, 標準偏差 0.20、感染性胃腸炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.11, 最小値 0.00, 平均 0.55, 標準偏差 0.29、乳児嘔吐下痢症の都道府県別流行回数の最大値は 1.40, 最小値 0.00, 平均 0.57, 標準偏差 0.29、手足口病の都道府県別流行回数の最大値は 1.29, 最小値 0.13, 平均 0.76, 標準偏差 0.24、伝染性紅斑の都道府県別流行回数の最大値は 0.64, 最小値 0.00, 平均 0.16, 標準偏差 0.18、突発性発しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.80, 最小値 0.00, 平均 0.11, 標準偏差 0.15、ヘルパンギーナの都道府県別流行回数の最大値は 0.83, 最小値 0.00, 平均 0.38, 標準偏差 0.21、インフルエンザ様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.67, 最小値 0.17, 平均 0.87, 標準偏差 0.27、MCLS(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.88, 最小値 0.00, 平均 0.10, 標準偏差 0.15、咽頭結膜熱(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.78, 最小値 0.00, 平均 0.38, 標準偏差 0.22、咽頭結膜熱(眼科)の都道府県別流行回数の最大値は 4.00, 最小値 0.00, 平均 0.59, 標準偏差 0.67、流行性角結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.31, 標準偏差 0.33、急性出血性結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.60, 最小値 0.00, 平均 0.61, 標準偏差 0.47 であった。

表IV-4-9 に 1996 年の都道府県別平均流行回数の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.29, 最小値 0.00, 平均 0.35, 標準偏差 0.29、風しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.70, 最小値 0.00, 平均 0.18, 標準偏差 0.17、水痘の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.39, 標準偏差 0.24、流行性耳下腺炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.70, 最小値 0.00, 平均 0.26, 標準偏差 0.18、百日せき様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 0.97, 最小値 0.00, 平均 0.38, 標準偏差 0.26、溶連菌感染症の都道府県別流行回数の最大値は 1.03, 最小値 0.00, 平均 0.33, 標準偏差 0.24、異型肺炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.00, 最小値 0.00, 平均 0.34, 標準偏差 0.24、感染性胃腸炎の都道府県別流行回数の最大値は 0.67, 最小値 0.00, 平均 0.29, 標準偏差 0.19、乳児嘔吐下痢症の都道府県別流行回数の最大値は 0.82, 最小値 0.00, 平均 0.28, 標準偏差 0.23、手足口病の都道府県別流行回数の最大値は 0.59, 最小値 0.00, 平均 0.12, 標準偏差 0.15、伝染性紅斑の都道府県別流行回数の最大値は 1.22, 最小値 0.00, 平均 0.45, 標準偏差 0.30、突発性発しんの都道府県別流行回数の最大値は 0.60, 最小値 0.00, 平均 0.11, 標準偏差 0.15、ヘルパンギーナの都道府県別流行回数の最大値は 0.94, 最小値 0.00, 平均 0.53, 標準偏差 0.23、インフルエンザ様疾患の都道府県別流行回数の最大値は 1.38, 最小値 0.00, 平均 0.63, 標準偏差 0.35、MCLS(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.75, 最小値 0.00, 平均 0.12, 標準偏差 0.14、咽頭結膜熱(小児科・内科)の都道府県別流行回数の最大値は 0.89, 最小値 0.00, 平均 0.24, 標準偏差 0.24、咽頭結膜熱(眼科)の都道府県別流行回数の最大値は 2.00, 最小値 0.00, 平均 0.49, 標準偏差 0.45、流行性角結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.33, 最小値 0.00, 平均 0.27, 標準偏差 0.31、急性出血性結膜炎の都道府県別流行回数の最大値は 1.75, 最小値 0.00, 平均 0.63, 標準偏差 0.51 であった。

表IV-4-10 に 1997 年の都道府県別平均流行回数の最大値、最小値、平均、標準偏差を示す。麻疹